

Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【1】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/Qw9FZUTcAho>

ロックギタリストのための

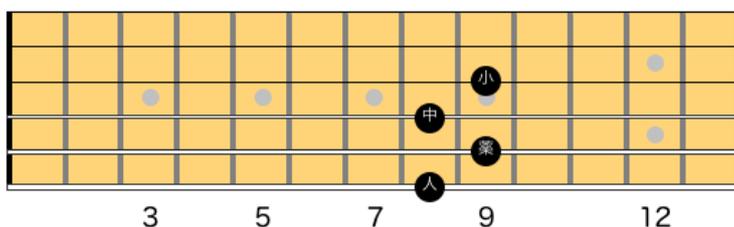
ジャズギター入門シリーズ！【1】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」第1回目は、Rockでお馴染みのスリーコードブルースから、ジャズブルースに聴こえるように練習を進めていきましょう。まずは伴奏から始めます。ジャズと言えば即興演奏（アドリブ）かも知れませんが、伴奏から練習を進めましょう。実際のセッションではアドリブより、伴奏をしている時間の方が圧倒的に長いですし、自分の伴奏の上でアドリブの練習が出来るようになれば、練習自体とても捗ります。

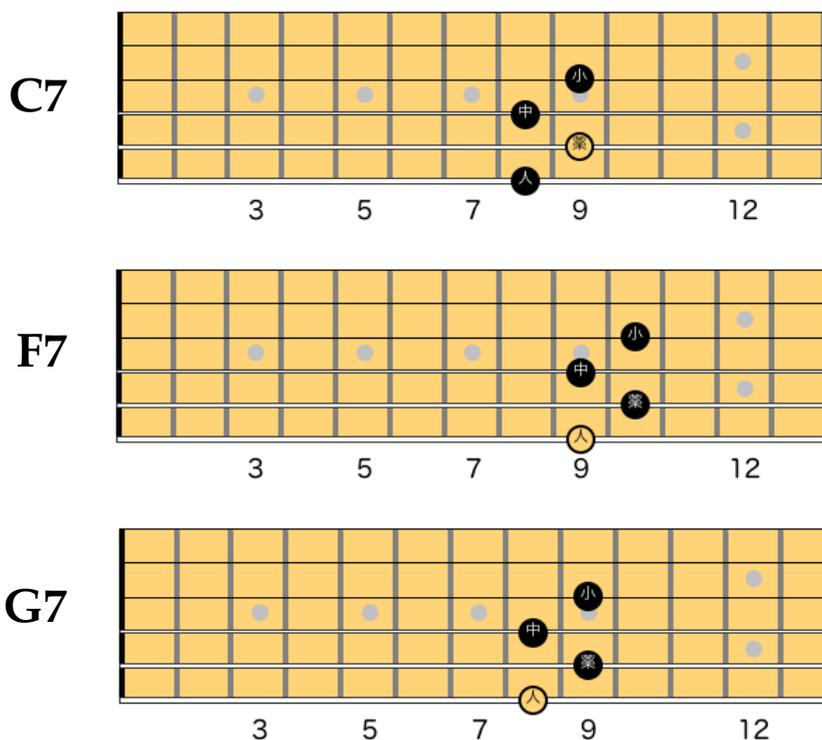
達成目標：1週間以内

【伴奏課題】

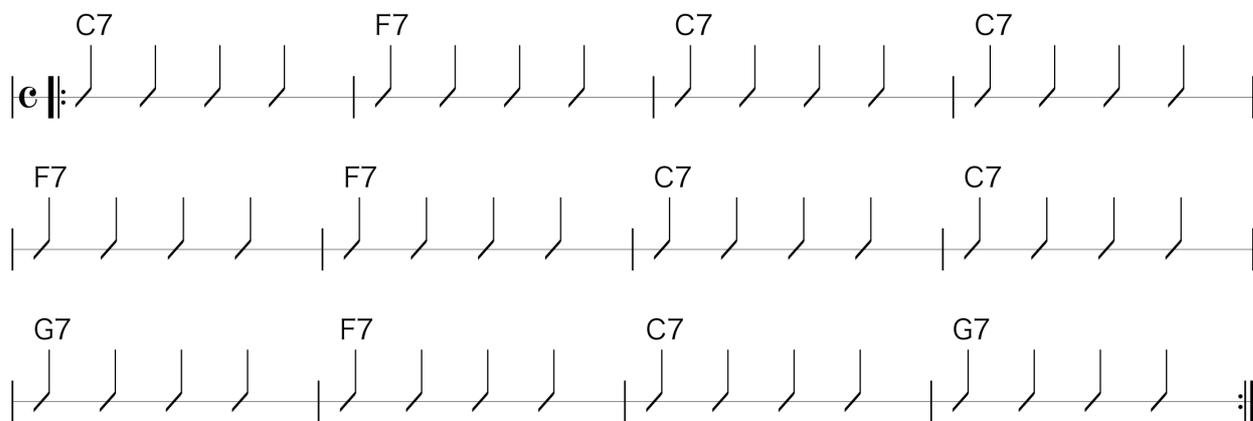
－ 6弦ルートと5弦ルートの7th Chordの記憶 －



上記のフォームは6弦Rootと5弦Rootをコードチェンジする事なく押弦出来る形です。このフォームから薬指の力を抜けば6弦Rootの7thコード（上記の表ではC7）また、人差し指の力を抜けば5弦Rootの7thコード（上記の表ではG7b9）を作ることが出来ます。



- コード進行 -



- 4つ刻みの注意点 -

押弦は1拍毎に、「ぎゅっ、ぎゅっ」と握る感覚です。音が短過ぎないように、また力を入れたままにならないように（特に小指の力が残りやすいです）12小節のコード進行を譜面を見ずに演奏出来るまで練習しましょう。

4つ刻みのピッキングは、2拍4拍に少しアクセントを付けるようにしましょう。この時に1拍3拍が短くならないよう注意深くサウンドを聴いてください。優しく速く振り切るピッキングを心掛けましょう。

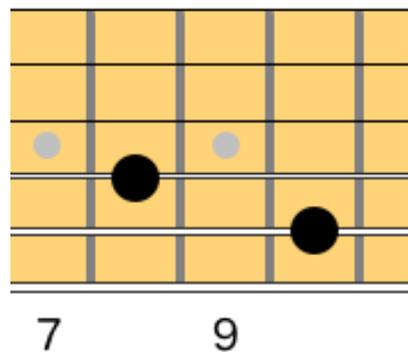
- 先取りのリズム -

1拍毎の4つ刻みが出来るようになったら、前の小節の4拍目の裏側に次の小節のコードを入れてみましょう。譜面上、8分音符の裏になっていますが、実際はスウィングしています。

【ソロ課題】

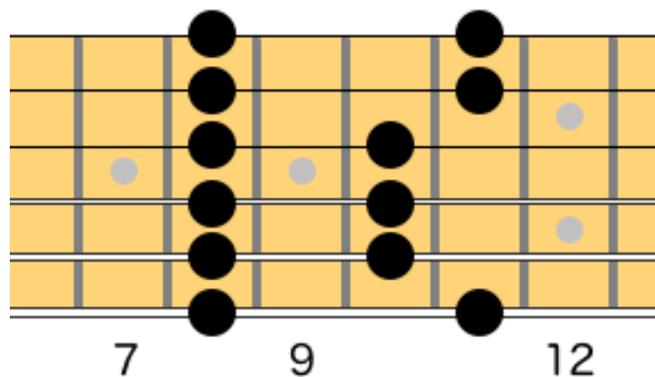
- 決まったリズムで音を選択する -

上記、4拍目裏へコードを入れることが出来たら、シングルノートを織り交ぜていきます。まずは、下記のダイアグラムの音のみ導入していきましょう。ここで大切なことはリズムと拍数の感覚を養うことです。欲張っていきなり色々な音を弾くとリズムと小節感を犠牲にしてしまう可能性があります。



- 完全に慣れたら同じリズムで別の音を選択 -

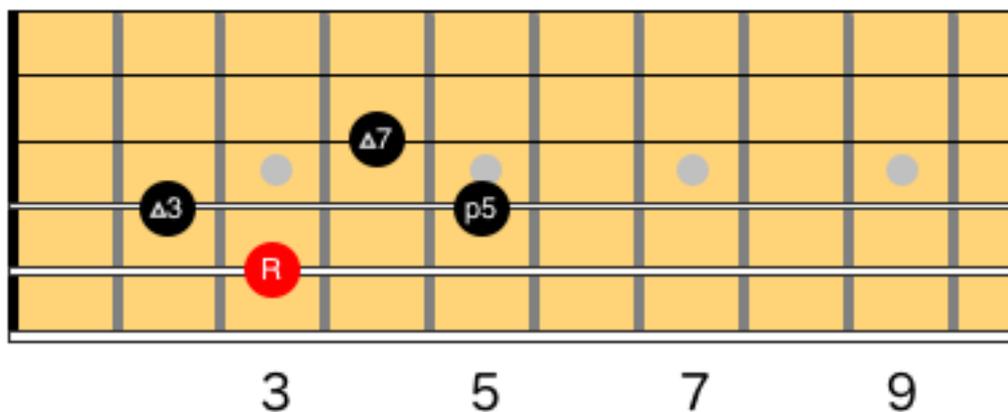
シングルノートの導入に慣れたら、別の音を加えていきましょう。この時、リズムはそのまま音のみ自由に選択する方が無難です。使用する音階は下記、C minor Pentatonic Scaleから使用してみましょう。



【基礎練習】

－ Major 7thからm 7th ♭ 5thまでのアルペジオ －

伴奏、シングルノートの練習に加えて、毎回基礎練習をやっていきましょう。まずは、コードトーンの把握です。下記、変化音の度合いを覚えて指板上で確認してみましょう。



上記CM7 (ドーミーソーシ) から7度音 (3弦4F) を下げるとC7 (ドーミーソーシ♭)
さらに、3度音 (4弦2F) を1F下げるとCm7 (ドーミ♭ソーシ♭)
さらに、5度音 (4弦5F) を1F下げるとCm7♭5 (ドーミ♭ソー♭シ♭)
さらに、7度音をもう1F下げると (CM7からは2F下げると) Cdim (ドーミ♭ソー♭シ♭♭) ※ディミニッシュと読みます。

シ♭♭ (ダブルフラット) = ラ となります。

CM7 C7 Cm7

Cm7 (こちらでもOK) Cm7♭5 Cdim

- コードトーンを覚える -

それぞれの変化レベルは下記の通りです。

コードトーンを把握する動画も参考にしてみてくださいね。

○M7	○7	○m7	○m7b5	○dim
7	<i>b</i> 7	<i>b</i> 7	<i>b</i> 7	<i>b</i> <i>b</i> 7
5	5	5	<i>b</i> 5	<i>b</i> 5
3	3	<i>b</i> 3	<i>b</i> 3	<i>b</i> 3
R	R	R	R	R

<参考YouTube 動画URL>

コードトーンを覚える4つのステップ

<https://youtu.be/WatT1ra9wqg>